

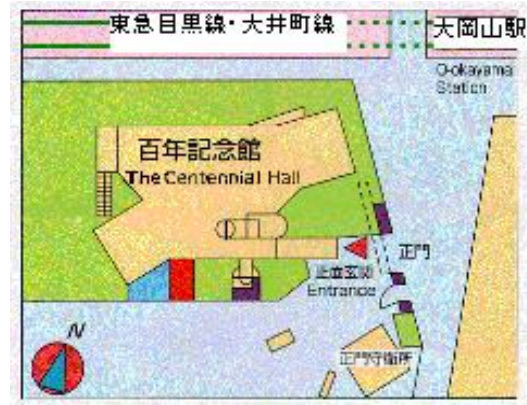
第3回 地域エネルギー供給構想検討分科会 議事次第

2008年3月10日

JHIF 日本水素エネルギー産業会議事務局
Japan Hydrogen Industrial Forum

●開催日時：平成20年3月10日（月）
14:00-16:30

●開催場所：東京工業大学 百年記念館
2F 第一会議室
東京都目黒区大岡山 2-12-1
東急目黒線・大井町線 大岡山駅
下車 徒歩1分



●議 題

省エネ・CO₂削減のライフスタイル・社会環境システム

●内容

(1) 講演会

「風力発電と系統問題の現状と課題 - 蓄電技術の可能性 - 」

横山 隆一 先生（早稲田大学 環境・エネルギー研究科 教授）

(2) 分科会活動

「地域エネルギー供給構想検討分科会のスコープ」

堀 雅夫 座長

今後の分科会活動について

「プラグインハイブリッド車の実証・普及に向けた青森県の取り組み 今後の計画 」

石戸 彰 氏（青森県 エネルギー総合対策局 主査）

「PHEV 導入に向けた社会的条件」

（株）三菱総研究所より提案に基づくフリートーク）

海外における先進的な取組事例

・フランス・イギリスにおける低温暖化ガス（CO₂）排出車導入の現状とそれに伴う政策・条例

・電気駆動自動車（EDV）による電力融通（V2G）の利用

金田 武司 氏（株）ユニバーサルエネルギー研究所）

澤邊 江梨子 氏（株）ユニバーサルエネルギー研究所）

事務連絡（今後の予定等）

以上

配布資料

議事次第

資料 1 : 「風力発電と系統問題の現状と課題 - 蓄電技術の可能性 - 」

資料 2 : 「地域エネルギー供給構想検討分科会の紹介」(JHIF 第 8 回会議資料)

資料 3 : 「プラグインハイブリッド車の実証・普及に向けた青森県の取り組み
今後の計画 」

資料 4 : 次世代エネルギーパークに関する資料

資料 5 : 「PHEV 導入に向けた社会的条件」

資料 6 : 「フランス・イギリスにおける低温暖化ガス (CO₂) 排出車導入の現状とそれに
伴う政策・条例」

資料 7 : 「電気駆動自動車 (EDV) による電力融通 (V2G) の利用 (風力発電との統合利
用の検討・評価) 」

資料 8 : 「小資源や脱炭素化が可能に 次世代自動車導入のエネルギー・環境効果」(エネ
ルギーレビュー 2008.03)

資料 9 : 出席者名簿

資料 10 : 分科会参加企業・団体名簿